

住宅ローン減税がコロナ禍で益々有利に展開中です!

住宅ローン減税は、毎年のローン残高の1%を最大13年間所得税から控除する制度です。翌年の住民税から一部控除することが出来ます。

2019年10月、消費税率の引き上げに合わせて、住宅ローン減税制度の控除期間が10年から13年に延長されました。この特例が適用されるのは20年未だの入居が条件でしたが、コロナ禍の影響で入居が遅れた場合は、一定期間までに契約をすれば21年末までの入居までの延長が認められています。また、21年度の税制改正で、契約期間、入居期間ともに、22年12月未だの入居に適用されるように大幅に延長されています。

契約期間は、注文住宅の場合、20年10月から21年9月未だまで、分譲住宅などの場合は20年12月から21年11月未だまでです。面積要件も一定の条件下で50平

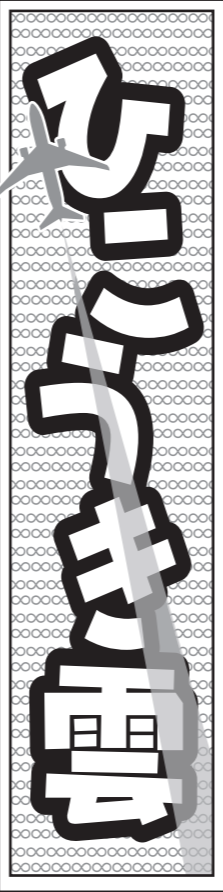
米から40平米までに緩和されています。実際の控除額は、一般住宅の場合、当初10年間で最大400万円が上限、10年間で最大400万円の税金が軽減されます。11・13年目は①建物価格の2%×3分の1②年末ローン残高×1%のいずれか少ない額が適用されます。3年間で最大80万円の税金が軽減され、トータルでは最大控除額が480万円になります。10年の住宅ローン減税の控除額が最大400万円です。最大80万円も有利になる計算になります。長期有利住宅などの場合は、トータルの控除額が600万円減税に比較すると最大100万円の減税がプラスされることとなります。

コロナ禍で今は住宅の建て時では無いとお考えの方も、これから住宅建築は、世界の経済情勢を頭に入れて考える必要があります。それは住宅

コロナ禍の住宅ローン減税延長の活用!

13年の減税特例で10年の住宅ローン減税よりも、最大100万円も有利に!

21年度の税制改正で、契約・入居期間の両方が22年12月未だで「3年間」の延長に!



発行所
株式会社 松下孝建設
発行人 松下孝行
編集責任 齋藤恭誠

■本社
〒891-0108
鹿児島市中山1丁目14-29
TEL 099-267-7594
FAX 0120-079-089

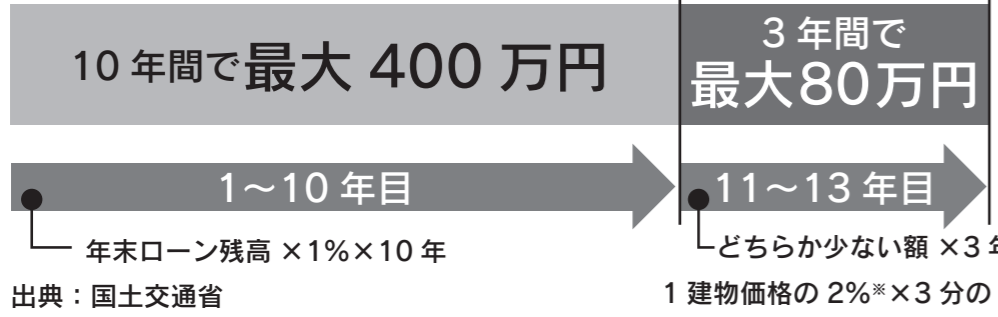


今が住宅造りには、最大のチャンスかもしれない?

例えば、昔は、太陽光発電といえど日本製品の独壇場でしたが現在は、ほぼ全滅し、中国からのOEMで、住宅建材の多くが国外からのOEMが多くなっています。杉などの国産材も高値で買われ、環境を気にする人が増えています。

れ、地元の杉すら買いにくくなっていきます。住宅資材は、これから益々、高騰する予測です。今回の減税期間を最大限に生かして早期の契約をお勧め致します。松下孝建設は、皆様に良質な住宅をお建てし、長期的にメンテナンスフリーの建ててからお金の掛からない住環境造りを目指しております。

◎住宅ローン減税の控除額 (一般住宅の場合)



◎住宅ローン減税の適用期限

※新型コロナによる弾力的措置適用の場合		
	契約期間	入居期限
改正前	注文住宅 19年10月~20年9月末	21年12月末
	分譲住宅 19年10月~20年11月末	
延長		
	契約期間	入居期限
改正後	注文住宅 20年10月~21年9月末	22年12月末
	分譲住宅 20年12月~21年11月末	

●対象面積 50m²以上→40m²以上に緩和
●40m²以上 50m²未満の場合は合計所得 1000万円以下

出典：財務省

鹿児島市 和楽II展示場 好評公開中!



鹿児島島の気候に適した高気密・高断熱と「循環空調」システムの「和」をイメージしたモデルハウス第二弾です。一般家庭用のリビングサイズのエアコンで室内空間のすべてが温度差なく、一年中を快適に過ごせます。高性能樹脂サッシと24時間計画換気で、結露の発生を防ぎ、家族の健康と住宅の高耐久性を実現しました。ZEH基準を標準クリアした外皮性能とハウス・オブ・ザ・イヤー2013で大賞を受賞した公的にも認められた施工技術の粋。外装、内装共にこれまでの松下孝建設とは少し違う趣を感じてください。

薩摩川内市 新モデルハウス 好評公開中!



薩摩川内市 中郷1丁目34-13
川内中郷モデルハウス 6区分画中!!



松下孝建設『街並みProject』
薩摩川内市で人気のある、『一部2階建て』と『スキップフロアのある平屋建て』そのどちらのプランも反映できる区画割り。1つの住宅メーカーだから実現できるお互いの窓の位置や、採光・通風を考慮して設計できる松下孝建設の分譲地は、外観も整った美しい街並みの形成も魅力の一つです。土地・建物を松下孝建設が販売・建築しますので余計な経費を抑えて総予算を迎える事ができます。

始良『H2V』展示場 購入申し込み受付中!



停電時、車から家へ電気を供給できる『V2H』システム搭載。感染症を提言できる循環空調システムと相乗効果のある設備。鹿児島に家族の日常と健康を守る家が完成しました。2020年からは、自活エネルギー住宅の本格的なZEH(ゼッチ)の時代を迎えます。『V2H』住宅は、太陽光発電を軸に「自活エネルギー住宅」を実現。住宅とE.V.自動車が連結し、家庭用蓄電池の10倍以上の蓄電能を持つE.V.自動車が、停電時等の家庭用電源としても機能します。松下孝建設がご提案する近未来型の自活エネルギー住宅を是非ご体感ください。